

若手社員のための財務会計研修

・ビジネスパーソンにとって、財務3表(貸借対照表、損益計算書、キャッシュフロー計算書)の理解は必須です。

・本研修では、ドリル形式の演習を通じて、数字の感覚を磨いていきますので簿記(仕訳)知識ゼロでもご参加いただけます。

・財務3表のつながりを押さえ、会計の仕組みを理解したい方のご参加をお待ちしております。

担当講師

インテグラス株式会社
代表取締役

諸橋 清貴 氏

【経歴】

1984年富士ゼロックス(株)入社。営業現場でマネジャーとして働きながら「企業文化の変革」などのタスク活動を行なう。2005年(株)富士ゼロックス総合教育研究所へ入社。マネジメント教育、企業変革プログラムの企画運営に携わる。2006年 インテグラス(株)を設立、同社代表取締役社長就任。中央大学法学部法律学科卒業
法政大学大学院社会科学研究所(MBA)卒業。

対象

新入社員及び若手社員

日程

2023年4月11日(火)
10:00~17:00
(昼食を御用意します)

募集人数

30名程度

主催

東京中小企業投資育成(株)
TEL:03-3499-0755

会場

投資育成ビル研修室
東京都渋谷区渋谷3-29-22

研修カリキュラム

「決算書の全体像を理解する」

1. そもそも決算書は何のためにあるのか
2. 財務3表で会社の何を表そうとしているのか
3. 全ての企業に共通する3つの活動

「財務3表の基礎知識」

1. 損益計算書(P/L)
2. 貸借対照表(B/S)
3. キャッシュフロー計算書(C/S)

「手を動かして財務3表の繋がりを理解する」

1. 会社設立
2. 固定資産の取得
3. 現金商売と掛け商売
4. 借入と元本・金利の支払い
5. 減価償却
6. 在庫計上
7. 繰延資産
8. 配当

「純資産の部を理解する」

1. 資本金、資本剰余金、利益剰余金
2. 資本準備金
3. 利益準備金と任意積立金
4. 株主資本等変動計算書と利益処分計算書
5. 配当と純資産の部の関係

「実際の決算書を分析してみる」

1. 1社1期分の決算書からわかること
2. 期間比較・他社比較から見えてくること

受講料について

- ・資料代、昼食代を含みます。

投資先※	22,000円（税込）
一般	28,600円（税込）

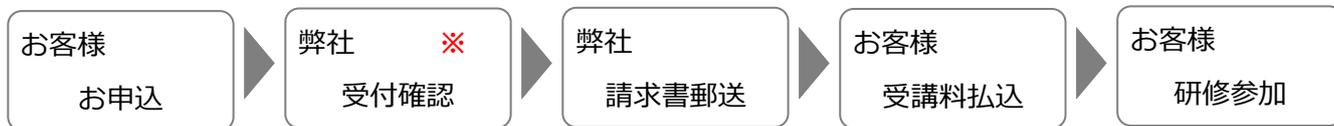
※投資先とは、研修申込日現在で東京中小企業投資育成(株)が
出資している企業のことをいいます。

お申し込みから研修当日までの流れ

- ・お申込みは、弊社ホームページよりお願い致します。本紙に必要事項をご記入いただき、FAX
でのお申込みも可能です（FAX：03-3499-0819）。
- ・弊社ホームページからもお申し込みいただく場合は、「研修一覧」より
本研修を選択し、申し込みの手続きをお願いいたします。申し込みの際
は右記QRコードもご利用ください。



（QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です。）



※お申込から2営業日以内に、弊社よりお申し込み受付確認の連絡がない場合には、
お手数ではございますが、ご確認の連絡を頂きますようお願い申し上げます。

申込書

FAX : 03-3499-0819

貴社名： (どちらかを○で囲んでお示してください)	投資先 ・ 一般	TEL:	
		FAX:	
住所：〒	-		
	ご芳名（よみがな）	部署／役職	
申込責任者	-----		
	ご芳名（よみがな）	年齢	部署／役職
参加者	-----		備考
参加者	-----		

【本研修の問い合わせ】 ビジネスサポート部 担当：山下 TEL：03-3499-0755 kenshu@sbic.co.jp

個人情報保護に係る利用目的：申込書にご記入いただきました個人情報は、参加者名簿として、また研修の企画・運営・実施のため使用する他、
関連するアフターサービス、必要な情報の提供及び投資育成制度に関する各種ご案内のために使用します。
ご参加要領：申込みが少数の場合や自然災害等が発生した場合等、諸般の事情により開催を中止させていただく場合がございます。